

## 平成 30 年度卒業年次対象 アクティブラーニングに関するアンケート

### 【全体概要】

- 1) 実習教育全般についての学生満足度は、歯科衛生学科ではすべての項目で目標値の 3.3 にはわずかに及ばず、「(1)実習の目的や到達目標を理解できた」が最高値の 3.15 で「(6)実習メンバー相互で学ぶ(学んでいる)雰囲気があった」が 3.10、「(5)実習のためにふさわしい教育環境(施設、指導体制など)であった」「(8)やる気が高まる実習だった」が共に 2.86 と最低値であった。保健福祉学科では概ね 3.3 以上であった。
- 2) ジェネリックスキル(汎用的能力)が身に付いたかについては、両学科共に特に親和力(円満な人間関係を築く力)や協働力(人と協力しながら物事に取り組む力)、専門知識・技術は身に付いたとの回答が多かったが、統率力(目標に向かって人や集団をひっぱる力)や非言語処理力(データや数字をすばやく読み取る力)、論理的思考力(論理的に物事を分析・構築する力)については、身に付いたとの回答の割合が少ない。
- 3) 歯科衛生学科の自由記述では、実習班の仲間との学びや大学病院での様々な診療科で学べたことのメリットを感じている意見がある一方、「開業医の仕事がみたい」「一般歯科の仕事がみたい」との意見や「実習が長かった」という意見もあった。

### 【課題】

- 1) 歯科衛生学科においては、本学の医科歯科総合病院で各診療科を回って実習を行っているが、従前より学生の数に対して十分な実習環境にない等の課題があった。次年度からは一般開業医での実習を開始予定であり、実習教育における学生満足度と比較検討したい。また、実習指導者だけでなく、指導にあたる学内・学外の実習先スタッフを含めて学生教育についての理解を得られるように連携強化に努めたい。
- 2) ジェネリックスキル(汎用的能力)については、両学科共に数名で実習班やグループを組んで実習先に配属になることや実習先の指導者を含めた職員等とのコミュニケーションを通じて親和力や協働力が身に付いたと推測される。他方、統率力や非言語処理能力、論理的思考力については、各授業や学内実習の中でも獲得できるような工夫をしていきたい。

【歯科衛生学科】

実施日	平成 31 年 1 月 11 日（金）
講義名	卒業年次対象のアクティブ・ラーニングに関するアンケート
所属	歯科衛生学科 3 年次 59/62 名（女性 59/62 名）

アンケート集計結果

【歯科衛生学科 3 年次】

2. この一年間の実習についてお聞きします。

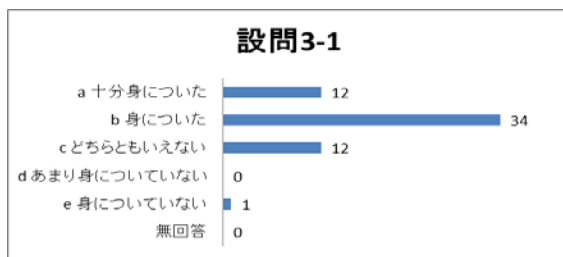
以下のそれぞれの項目について、4:「強く思う」～1:「全く思わない」のうち、最もあてはまるものに、○をつけてください。

質問内容	学生の評価					
	1	2	3	4	平均値	標準偏差
(1) 実習の目的や到達目標を理解できた	1	3	41	14	3.15	0.58
(2) 実習中の指導や説明は明確で分かりやすかった	1	6	43	9	3.02	0.57
(3) 実習の難易度は適切だった。	1	4	45	9	3.05	0.53
(4) 実習を進める上でふさわしい教材や資料などが使われていた	1	6	40	12	3.07	0.61
(5) 実習のためにふさわしい教育環境(施設, 指導体制など)であった	1	13	38	7	2.86	0.62
(6) 「実習メンバー相互で学ぶ(学んでいる)」雰囲気があった	1	4	42	12	3.10	0.57
(7) 指導者-教員-学生間の連携・やり取りは十分だった	1	9	43	6	2.92	0.56
(8) やる気が高まる実習だった	2	11	39	7	2.86	0.65
(9) 実習に対する指導者の熱意を感じた	1	11	39	8	2.92	0.62
(10) 授業外の自己学習の時間の増加につながりそうですか？	3	8	40	8	2.90	0.68

3. 下記のジェネリックスキル(汎用的能力)について、この一年間の実習で身についたかどうか、該当するものに○をつけてください。

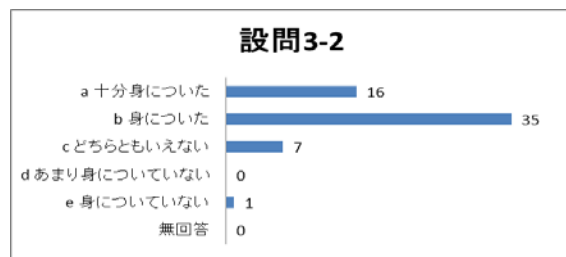
(1) 円満な人間関係を築く力

〔親和力：対人〕

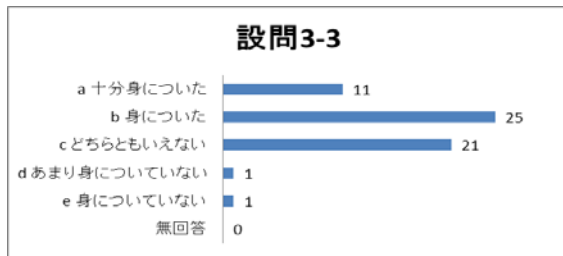


(2) 人と協力しながら物事に取り組む力

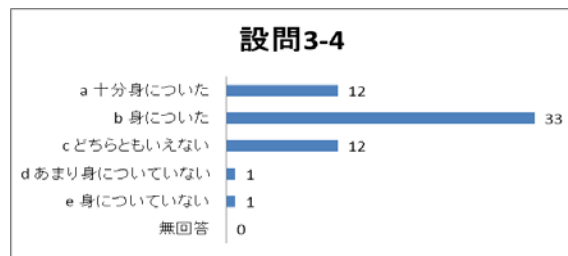
〔協働力：対人〕



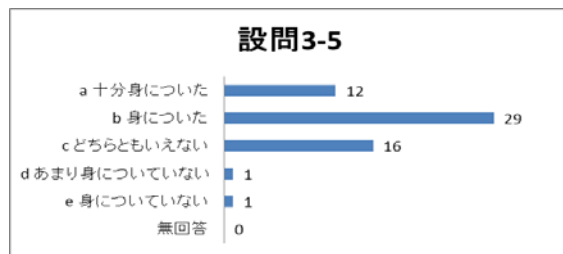
(3) 目標に向かって人や集団をひっぱる力  
〔統率力：対人〕



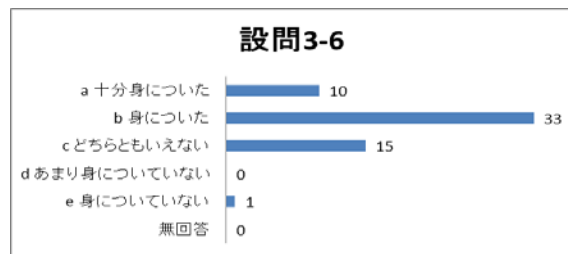
(4) 自分の感情をコントロールする力  
〔感情制御力：対自己〕



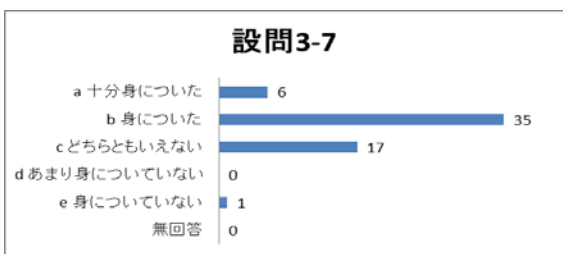
(5) やる気を維持する力  
〔自信創出力：対自己〕



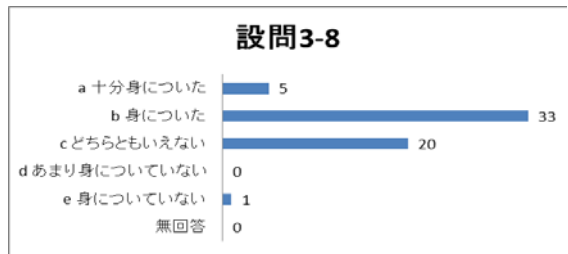
(6) 良い行動を習慣として続けられる力  
〔行動持続力：対自己〕



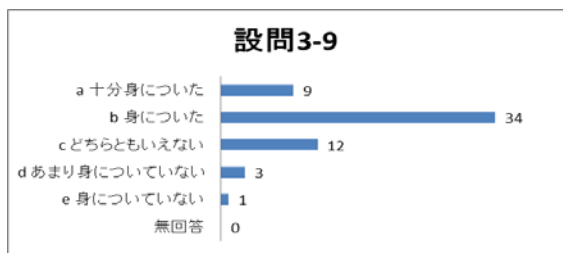
(7) 情報を収集・分析して、課題を発見する力  
〔課題発見力：対課題〕



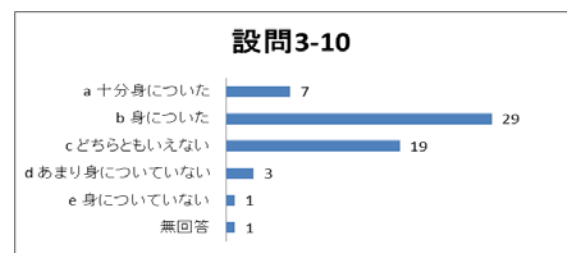
(8) 課題解決のための計画を立案する力  
〔計画立案力：対課題〕



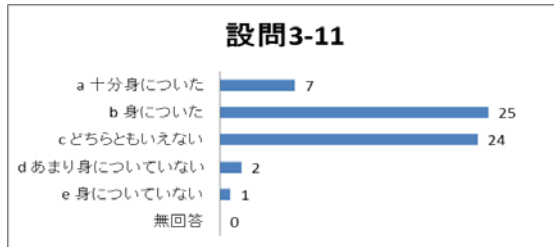
(9) 行動を起こし、最後までやりきる力  
〔実践力：対課題〕



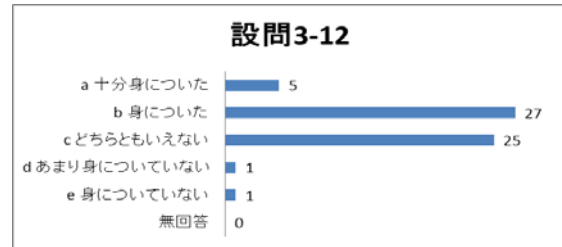
(10) 文章の構成や要旨を的確に理解する力  
〔言語的処理力〕



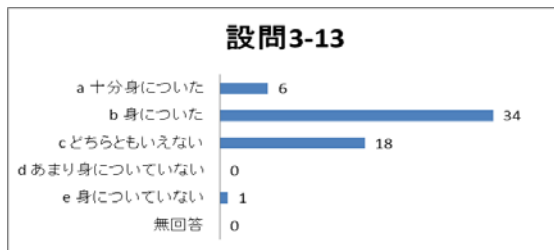
(11) データや数字をすばやく読み取る力  
〔非言語的処理力〕



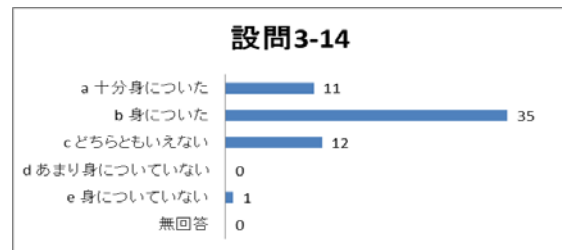
(12) 論理的に物事を分析・構築する力  
〔論理的思考力〕



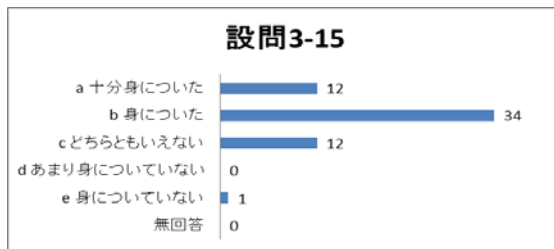
(13) 独自のものの見方や考え方をする力  
〔創造的思考力〕



(14) 現在の仕事に関する専門的な知識  
〔専門知識：専門力〕



(15) 現在の仕事の遂行に必要な技術やノウハウ  
〔専門技術・技能：専門力〕



【保健福祉学科】

実施日	平成 30 年 1 月 10 日(木)
講義名	卒業年次生対象のアクティブ・ラーニングに関するアンケート
所属	保健福祉学科 2 年次 15/17 名 (男性 6 名、女性 9 名)

アンケート集計結果

【保健福祉学科 2 年次】

2. この一年間の実習についてお聞きします。

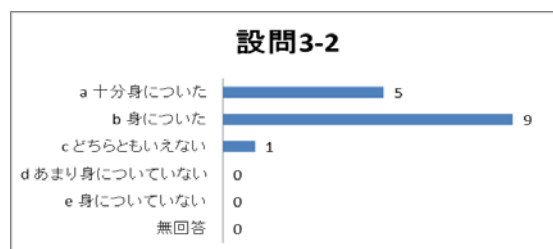
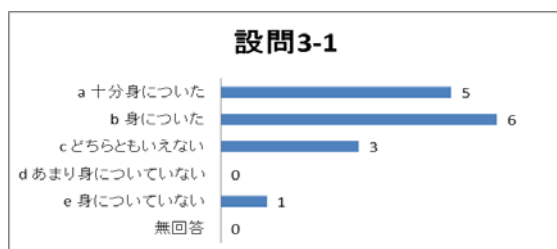
以下のそれぞれの項目について、4:「強く思う」～1:「全く思わない」のうち、最もあてはまるものに、○をつけてください。

質問内容	学生の評価					
	1	2	3	4	平均値	標準偏差
(1) 実習の目的や到達目標を理解できた	0	0	8	7	3.47	0.50
(2) 実習中の指導や説明は明確で分かりやすかった	0	1	8	6	3.33	0.60
(3) 実習の難易度は適切だった。	0	0	10	5	3.33	0.47
(4) 実習を進める上でふさわしい教材や資料などが使われていた	0	0	9	6	3.40	0.49
(5) 実習のためにふさわしい教育環境(施設, 指導体制など)であった	0	1	5	9	3.53	0.62
(6) 「実習メンバー相互で学ぶ(学んでいる)」雰囲気があった	0	0	7	8	3.53	0.50
(7) 指導者-教員-学生間の連携・やり取りは十分だった	0	0	11	4	3.27	0.44
(8) やる気が高まる実習だった	0	1	10	4	3.20	0.54
(9) 実習に対する指導者の熱意を感じた	0	0	8	7	3.47	0.50
(10) 授業外の自己学習の時間の増加につながりそうですか？	0	1	9	5	3.27	0.57

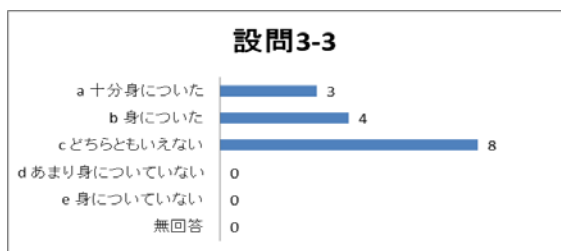
3. 下記のジェネリックスキル(汎用的能力)について、この一年間の実習で身についたかどうか、該当するものに○をつけてください。

(1) 円満な人間関係を築く力  
〔親和力：対人〕

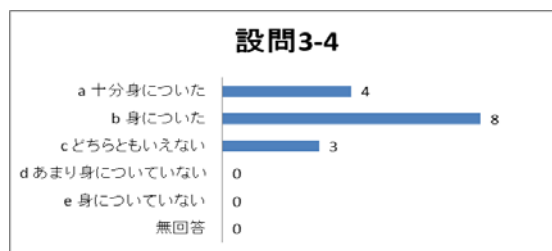
(2) 人と協力しながら物事に取り組む力  
〔協働力：対人〕



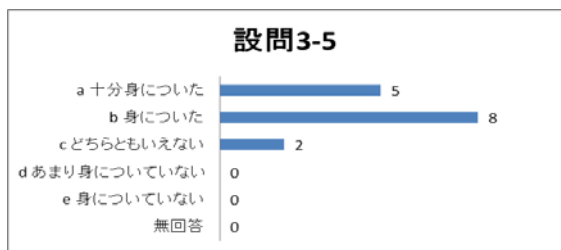
(3) 目標に向かって人や集団をひっぱる力  
〔統率力：対人〕



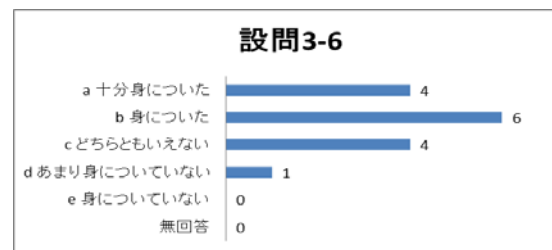
(4) 自分の感情をコントロールする力  
〔感情制御力：対自己〕



(5) やる気を維持する力  
〔自信創出力：対自己〕

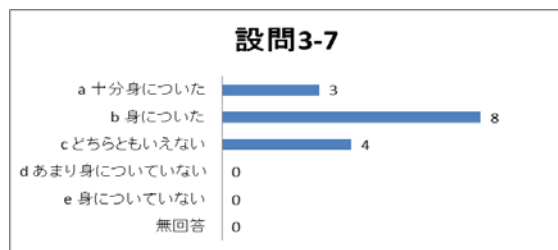


(6) 良い行動を習慣として続けられる力  
〔行動持続力：対自己〕



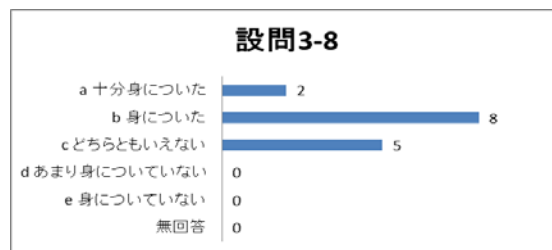
(7) 情報を収集・分析して、課題を発見する力

〔課題発見力：対課題〕

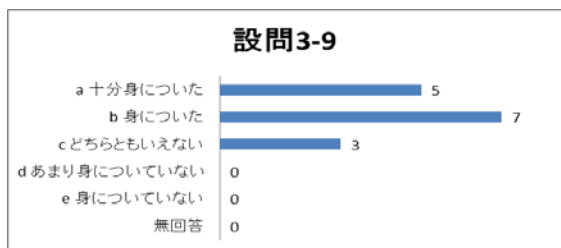


(8) 課題解決のための計画を立案する力

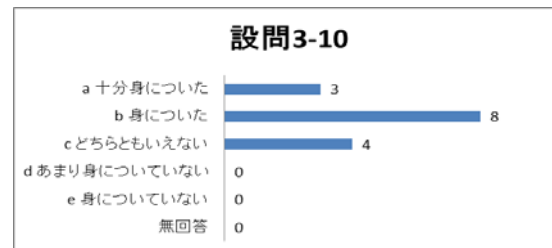
〔計画立案力：対課題〕



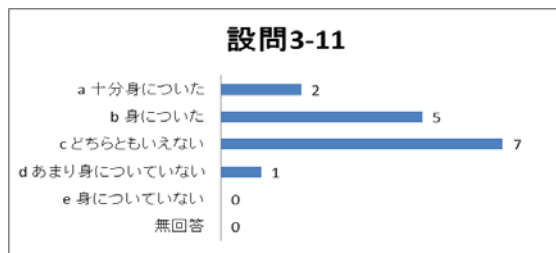
(9) 行動を起こし、最後までやりきる力  
〔実践力：対課題〕



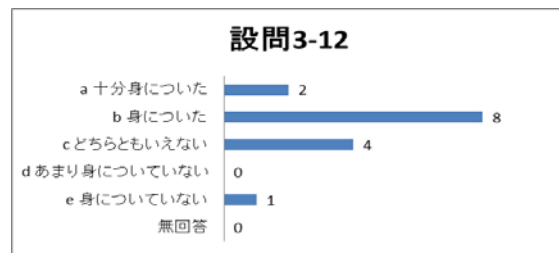
(10) 文章の構成や要旨を的確に理解する力  
〔言語的処理力〕



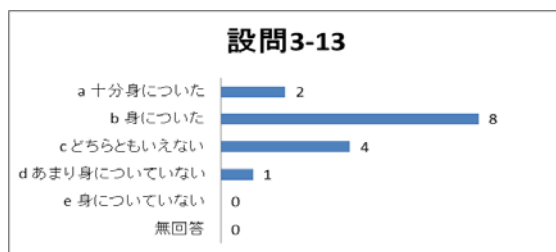
(11) データや数字をすばやく読み取る力  
〔非言語的処理力〕



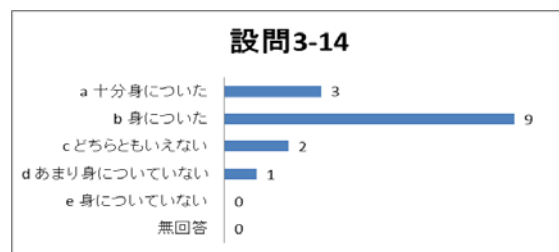
(12) 論理的に物事を分析・構築する力  
〔論理的思考力〕



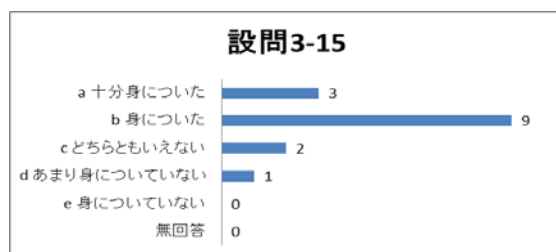
(13) 独自のものの見方や考え方をする力  
〔創造的思考力〕



(14) 現在の仕事に関する専門的な知識  
〔専門知識：専門力〕



(15) 現在の仕事の遂行に必要な技術やノウハウ  
〔専門技術・技能：専門力〕



## 平成 30 年度学生ポートフォリオ（振り返り学修）等の取組

### 【全体概要】

- 1) 平成 30 年度後期からポートフォリオの様式を変更した。学生自身がまず目指すべき歯科衛生士・介護福祉士像を記載して、その目標に向かって学修目標や月毎の学修計画を立て、半期毎に助言教員がコメントを付して返却するものである。従来のポートフォリオが漠然とした目標となっていたため、「今、何のためにこの勉強をしているのか」ということを意識づけ、学修目標が明確になることを目的としている。

今回アンケート対象の歯科衛生学科 3 年次生と保健福祉学科 2 年次生は後期の 1 回のみ新しいポートフォリオを用いている。アンケートのすべての設問において、歯科衛生学科（59 人）では肯定的回答が半数を割る傾向にあったが、保健福祉学科（16 人）では肯定的回答が 6 割～10 割を占めた。

- 2) ポートフォリオの取組自体に関する設問（2-1～2-5：自己管理、自己評価の機会、学習のモチベーションになった）で歯科衛生学科の肯定的回答が 50.8～54.2%に対し、保健福祉学科の回答はすべて 8 割を超えており、特に「大学生活の目的意識が高まった」は全員が肯定的回答であった。
- 3) 設問 3～9 の「ポートフォリオの取組が与える影響」や「どのような姿勢で取り組んだか」の結果についても、歯科衛生学科の肯定的回答の平均が 26.4%に対し、保健福祉学科の平均は 75%であり、「自分を改めて見直す事ができた」「目的を再認識することができ、段取りを組みやすくなった」等の声が挙げられている。
- 4) 設問 13-1～13-15 の「ジェネリックスキル（汎用的能力）について、ポートフォリオの取組で身についたか」の結果は、歯科衛生学科の平均が 45.3%、保健福祉学科の平均が 73.3%であった。両学科共に、「統率力」「非言語的処理力」「論理的思考力」が身についたという回答が低値の傾向にあった。

### 【課題】

- 1) 両学科で学生の回答に大きな差が生じている点については、両学科の学生数が影響していると考えられる。歯科衛生学科学生の自由記述には「提出しない人もいるから」「していない人が多い」等の意見があるので、他の人がしていなければ自分も提出しなくてよいだろうという心理が働きやすくなり、真面目に取り組む意識が薄れていくと考えられる。また、歯科衛生学科の教員 1 人あたりの 1 学年の担当学生が 5～7 人に対し、保健福祉学科では 2～3 人である。これまでも助言教員によって学生へのアドバイスやコメントの質が異なり、返却が遅れる等の課題が挙げられているが、保健福祉学科教員の担当学生が少ない分やりとりがしやすく、学生の取り組む姿勢に影響していると考



えられる。

なお、保健福祉学科学生の中にも「もっと先生が積極的でないと意味がないと思う」「熱意がある指導は生徒も裏切らないと思います」との意見があり、すべての教員が真摯にこの言葉を受けとめ、学生と意見交換する機会を増やしていきたい。

- 2) 歯科衛生学科学生の意見に「よくわからない」「やり方がわからない」と、ポートフォリオそのものの意義や記載方法を理解していないという声が挙げられていることから、様式変更により戸惑った学生が存在することも伺える。次年度は、ポートフォリオ作成のためのオリエンテーションを設け、ポートフォリオの意義や目的を十分に周知した上で記載する時間の確保も図っていきたい。

【歯科衛生学科】

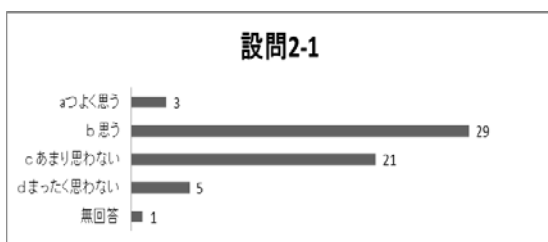
実施日	平成 31 年 1 月 11 日 (金)
講義名	学生ポートフォリオ (振り返り学修)
所属	歯科衛生学科 3 年次 59/62 名 (女性 59/62 名)

アンケート集計結果

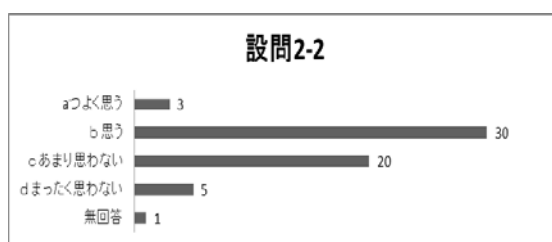
【歯科衛生学科 3 年次】

2. 「ポートフォリオ」の取組について：

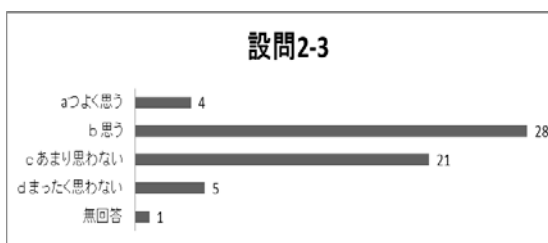
(1) 大学生活を見つめ直す機会 (時間) を作る事ができた [自己管理]



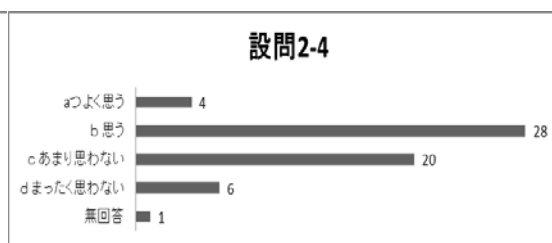
(2) 勉強の達成度について振り返る機会 (時間) を持つ事ができた [自己評価]



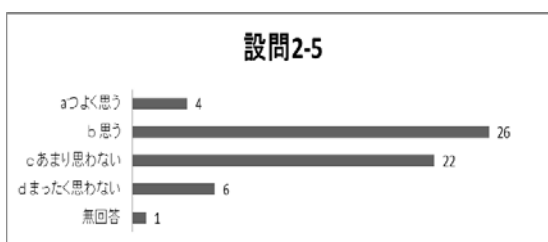
(3) 『自己管理』の重要性を再認識する事ができた [自己管理]



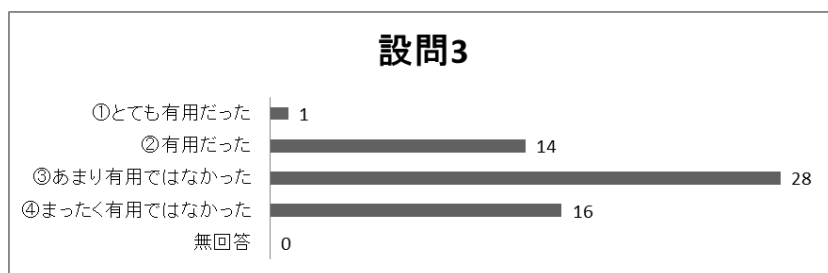
(4) 大学生活の目的意識が高まった



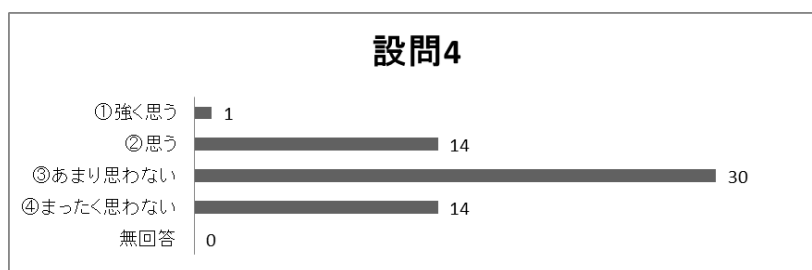
(5) 学習のモチベーション (やる気) が高まった



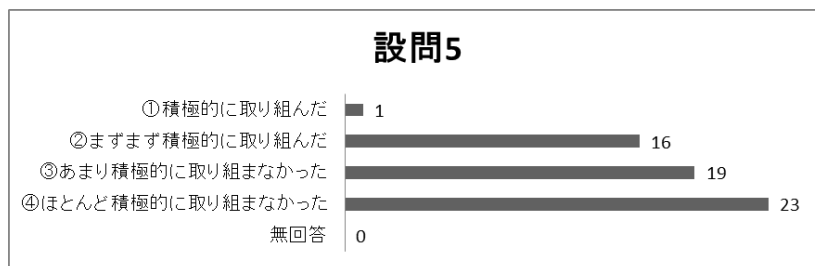
3. 「ポートフォリオ」の取組は、あなたにとって有用な内容でしたか？



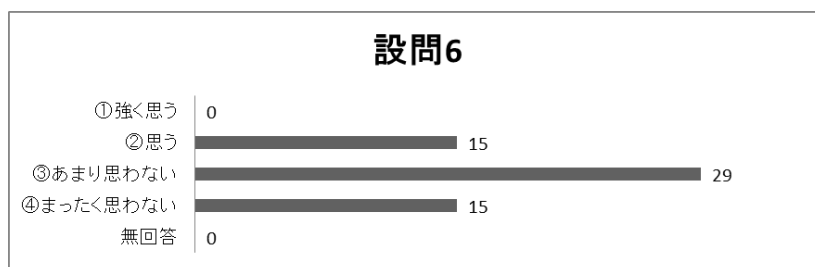
4. 「ポートフォリオ」の取組は、来年度の新入生にも勧めたい取組ですか？



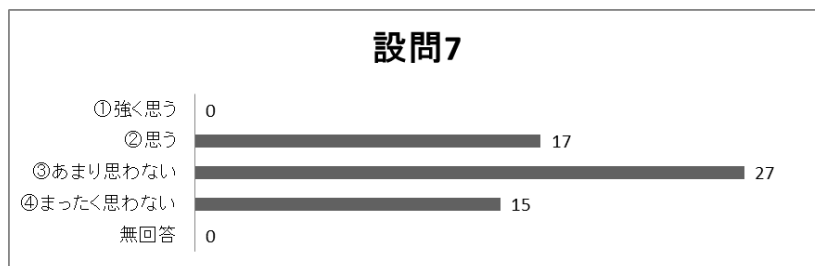
5. 「ポートフォリオ」の取組について、どのような姿勢で取組みましたか？



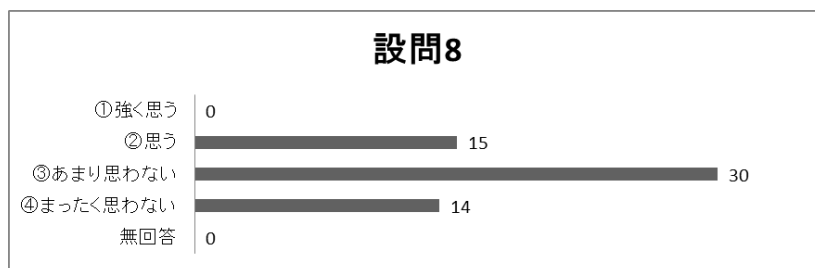
6. 「ポートフォリオ」の取組は、大学生活（入学してから卒業まで）を有意義に送るために役立ったと思いますか？



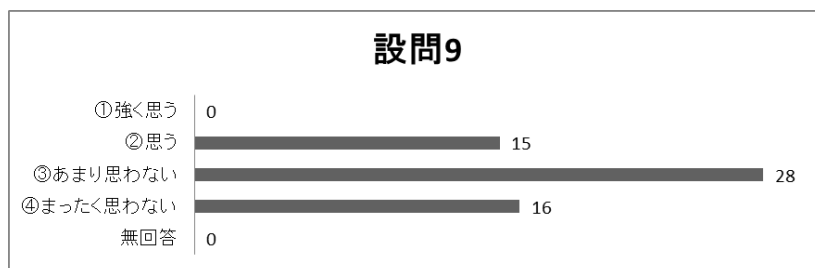
7. 「ポートフォリオ」の取組は、社会人になるためのキャリア形成（職業能力を習得する取組）に役立ったと思いますか？



8. 「ポートフォリオ」の取組を通して、キャリア形成（職業能力を習得する取組）について新たな知識を得ることができましたか？

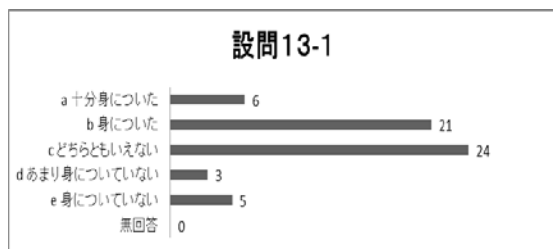


9. 「ポートフォリオ」の取組は、みなさんの将来の就業面の不安を軽くしてくれましたか？

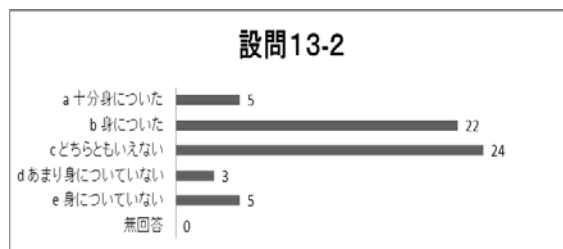


13. 下記のジェネリックスキル（汎用的能力）について、ポートフォリオの取組で身についたかどうか、該当するものに○をつけてください。

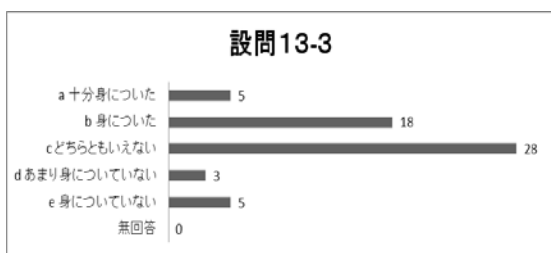
(1) 円満な人間関係を築く力  
〔親和力：対人〕



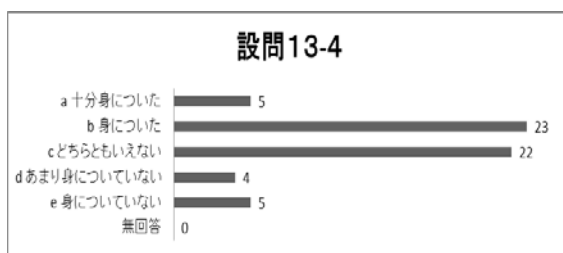
(2) 人と協力しながら物事に取り組む力  
〔協働力：対人〕



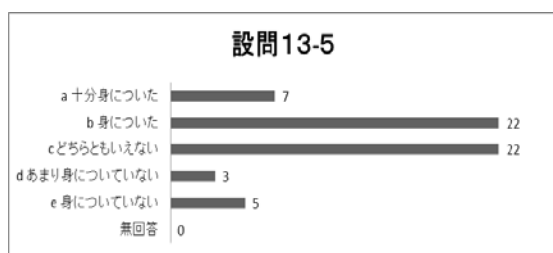
(3) 目標に向かって人や集団をひっぱる  
〔統率力：対人〕



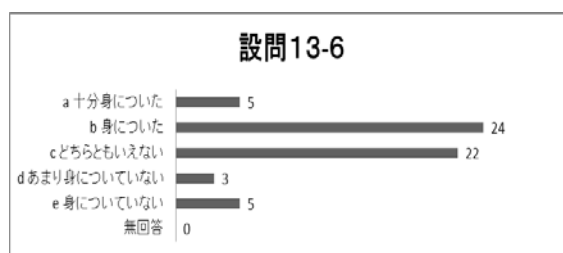
(4) 自分の感情をコントロールする力  
〔感情制御力：対自己〕



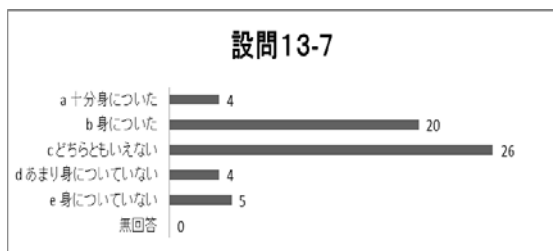
(5) やる気を維持する力  
〔自信創出力：対自己〕



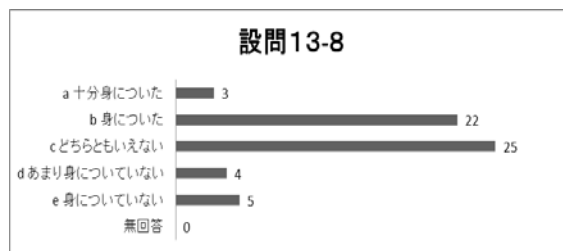
(6) 良い行動を習慣として続けられる力  
〔行動持続力：対自己〕



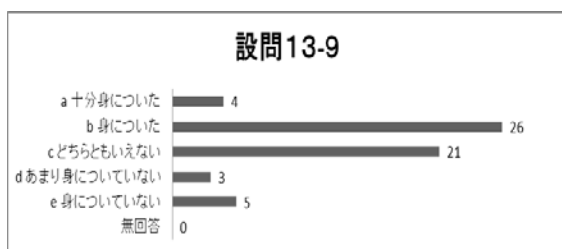
(7) 情報を収集・分析して、課題を発見する力  
〔課題発見力：対課題〕



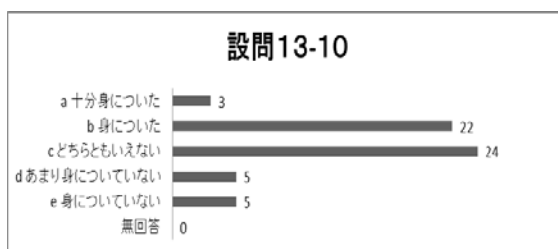
(8) 課題解決のための計画を立案する力  
〔計画立案力：対課題〕



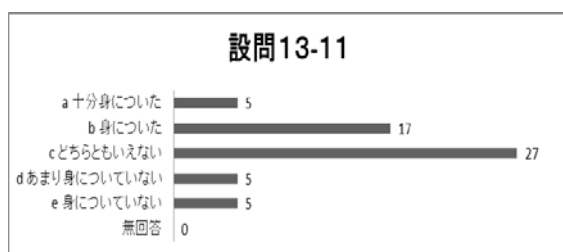
(9) 行動を起こし、最後までやりきる力  
〔実践力：対課題〕



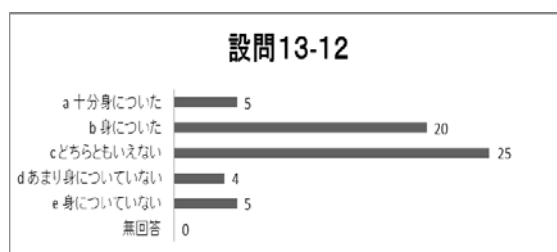
(10) 文章の構成や要旨を的確に理解する力  
〔言語的処理力〕



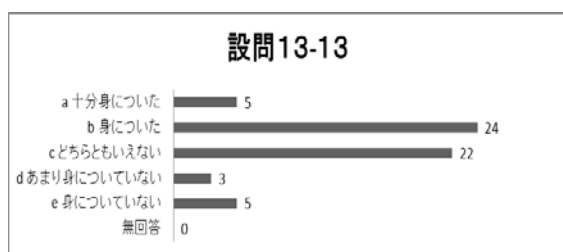
(11) データや数字をすばやく読み取る力  
〔非言語的処理力〕



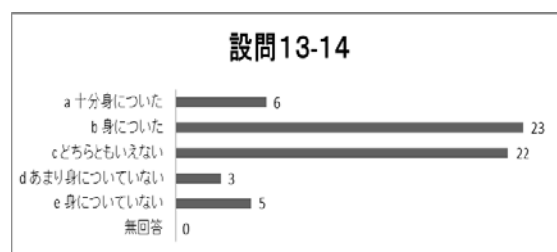
(12) 論理的に物事を分析・構築する力  
〔論理的思考力〕



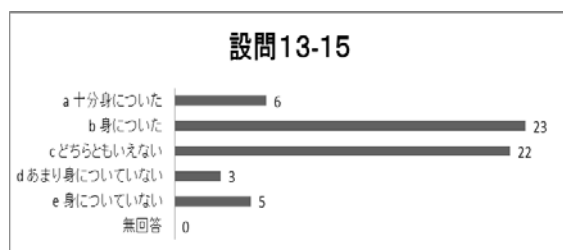
(13) 独自のものの見方や考え方をする力  
〔創造的思考力〕



(14) 現在の仕事に関する専門的な知識  
〔専門知識：専門力〕



(15) 現在の仕事の遂行に必要な技術や  
ノウハウ〔専門技術・技能：専門力〕



【保健福祉学科】

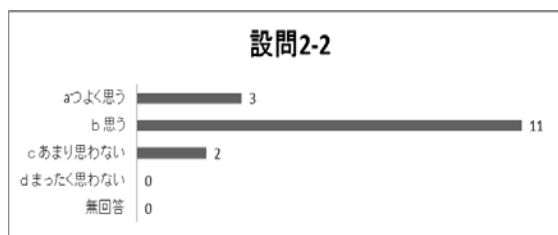
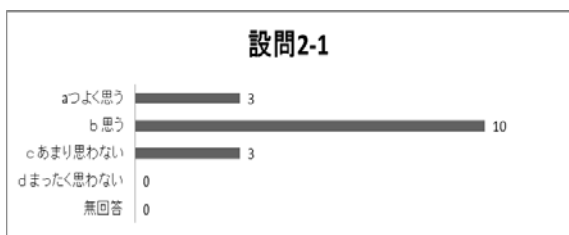
実施日	平成31年1月10日（木）
講義名	学生ポートフォリオ（振り返り学修）
所属	保健福祉学科 2年次 16/17名（男性7名、女性9名）

アンケート集計結果

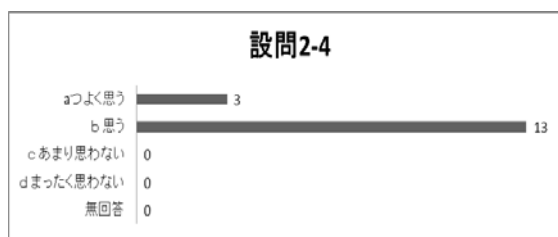
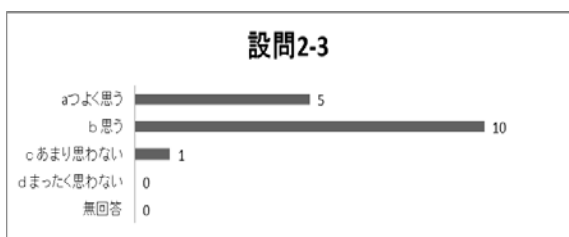
【保健福祉学科 2年次】

2. 「ポートフォリオ」の取組について：

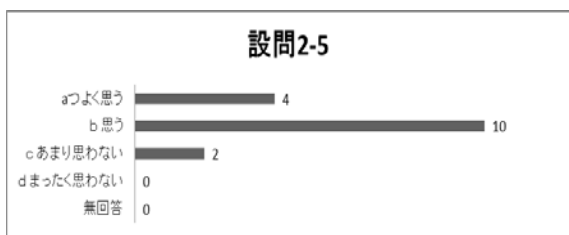
- (1) 大学生活を見つめ直す機会（時間）を作ることができた〔自己管理〕
- (2) 勉強の達成度について振り返る機会（時間）を持つことができた〔自己評価〕



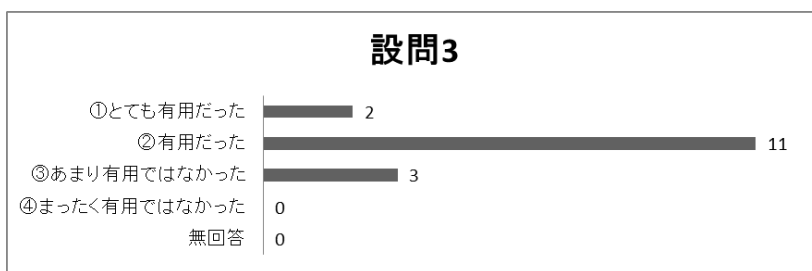
- (3) 『自己管理』の重要性を再認識することができた〔自己管理〕
- (4) 大学生活の目的意識が高まった



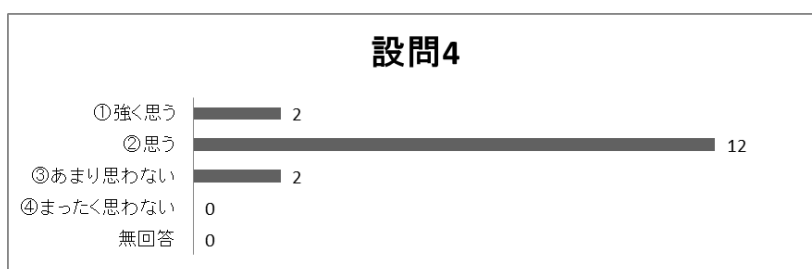
- (5) 学習のモチベーション（やる気）が高まった



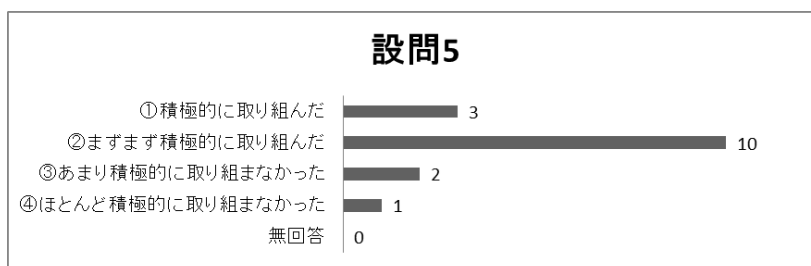
3. 「ポートフォリオ」の取組は、あなたにとって有用な内容でしたか？



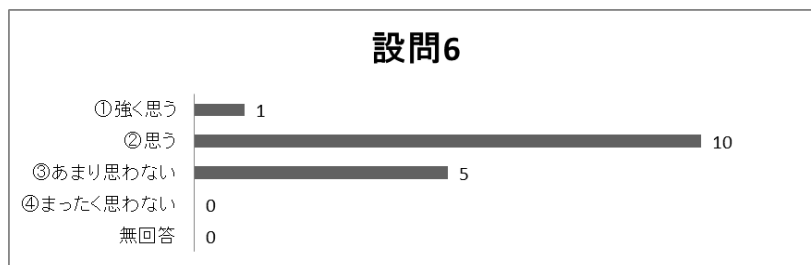
4. 「ポートフォリオ」の取組は、来年度の新入生にも勧めたい取組ですか？



5. 「ポートフォリオ」の取組について、どのような姿勢で取り組みましたか？

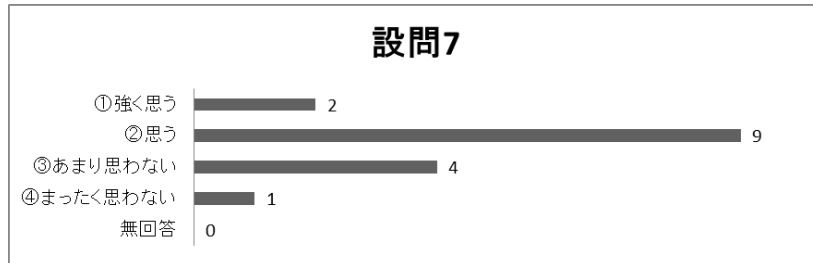


6. 「ポートフォリオ」の取組は、大学生活（入学してから卒業まで）を有意義に送るために役立ったと思いますか？



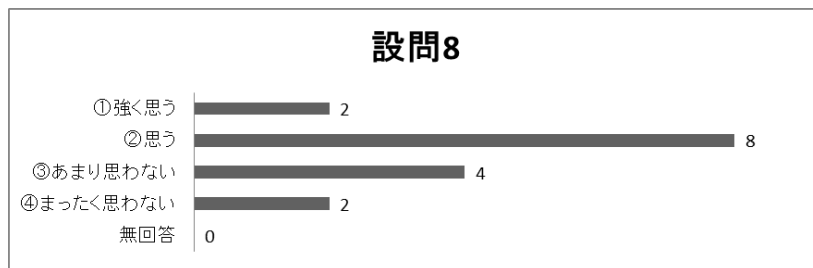


7. 「ポートフォリオ」の取組は、社会人になるためのキャリア形成（職業能力を習得する取組）に役立ったと思いますか？

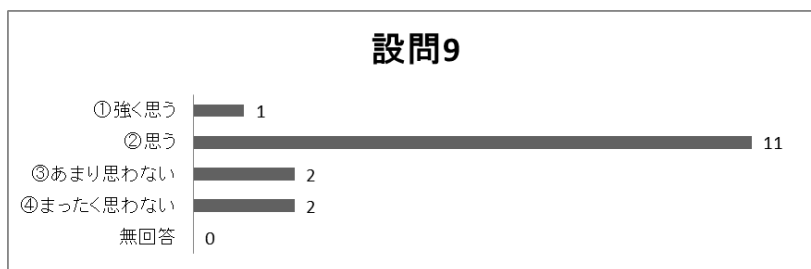


8. 「ポートフォリオ」の取組を通して、キャリア形成（職業能力を習得する取組）について

新たな知識を得ることができましたか？

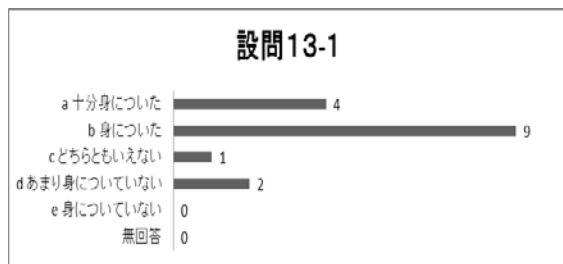


9. 「ポートフォリオ」の取組は、みなさんの将来の就業面の不安を軽くしてくれましたか？

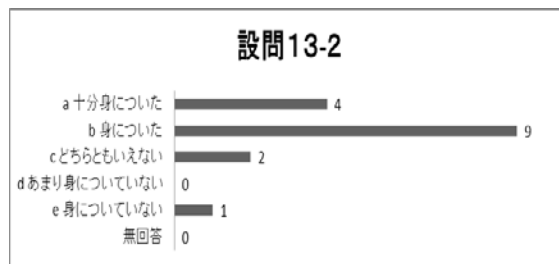


13. 下記のジェネリックスキル（汎用的能力）について、ポートフォリオの取組で身についたかどうか、該当するものに○をつけてください。

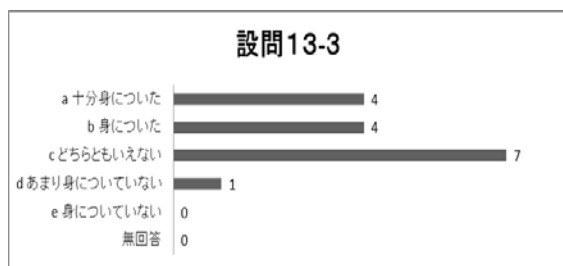
(1) 円満な人間関係を築く力  
〔親和力：対人〕



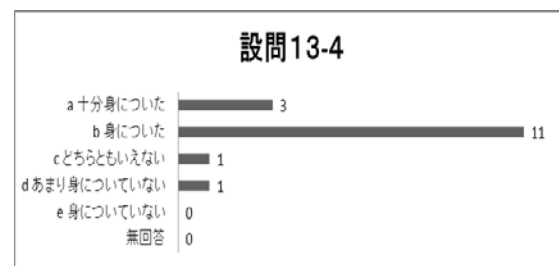
(2) 人と協力しながら物事に取り組む力  
〔協働力：対人〕



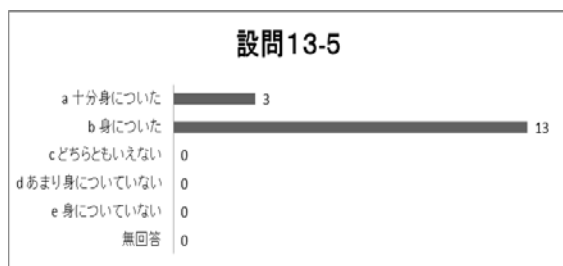
(3) 目標に向かって人や集団をひっぱる  
〔統率力：対人〕



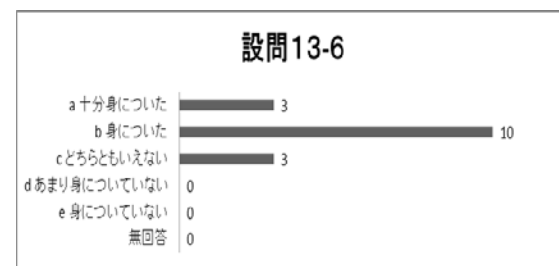
(4) 自分の感情をコントロールする力  
〔感情制御力：対自己〕



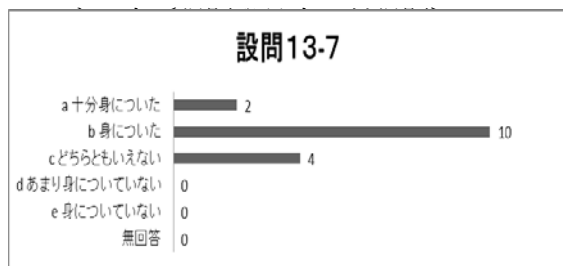
(5) やる気を維持する力  
〔自信創出力：対自己〕



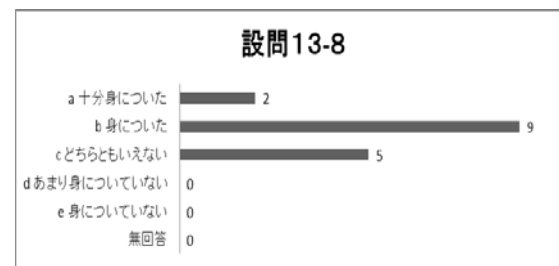
(6) 良い行動を習慣として続けられる力  
〔行動持続力：対自己〕



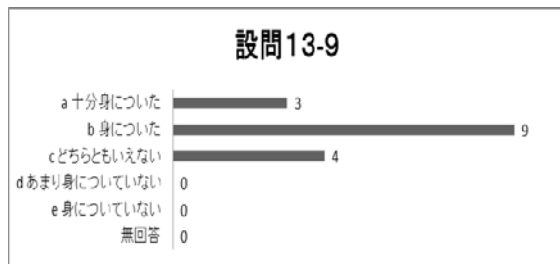
(7) 情報を収集・分析して、課題を発見



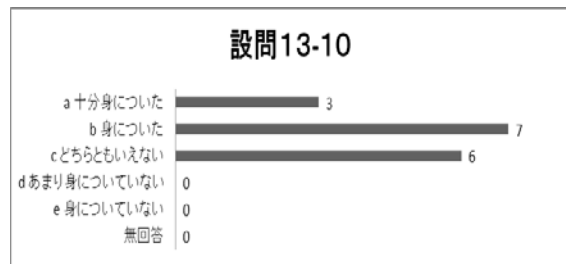
(8) 課題解決のための計画を立案する力  
〔計画立案力：対課題〕



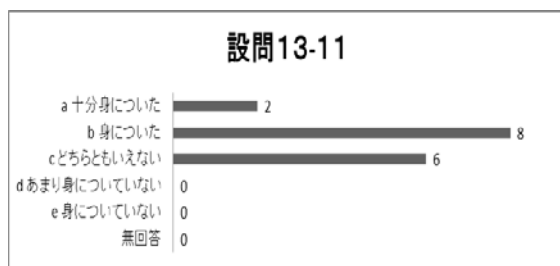
(9) 行動を起こし、最後までやりきる力  
〔実践力：対課題〕



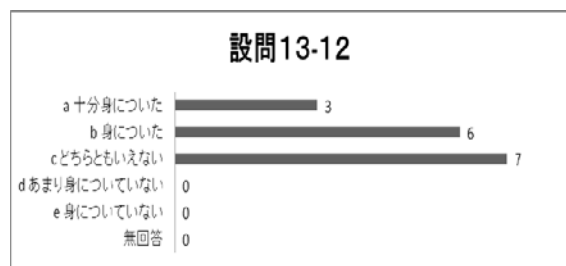
(10) 文章の構成や要旨を的確に理解する力  
〔言語的処理力〕



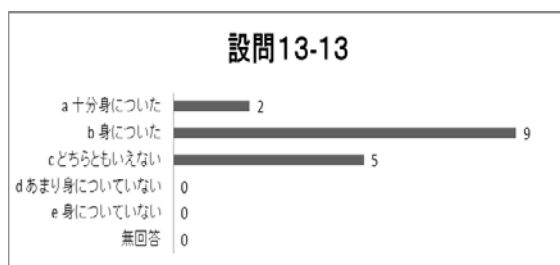
(11) データや数字をすばやく読み取る力  
〔非言語的処理力〕



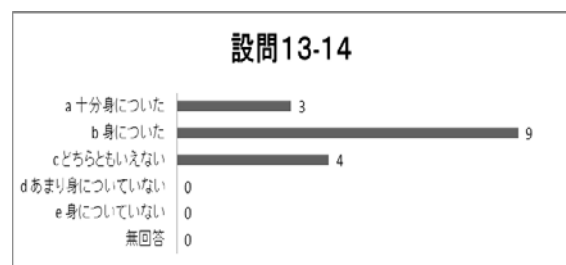
(12) 論理的に物事を分析・構築する力  
〔論理的思考力〕



(13) 独自のものの見方や考え方をする力  
〔創造的思考力〕



(14) 現在の仕事に関する専門的な知識  
〔専門知識：専門力〕



(15) 現在の仕事の遂行に必要な技術や  
ノウハウ 〔専門技術・技能：専門力〕

